

施設カルテ

施設番号 17 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	北消防署 御津出張所		
所在地(住所)	北区御津宇垣140-2		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	御津
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎
中学校区	御津中学校	小学校区	御津小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	588.98 m ²
目的外使用	有	建築面積	378.94 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	995.90 m ²



施設概要	消防出張所		
------	-------	--	--

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する		
------	--	--	--

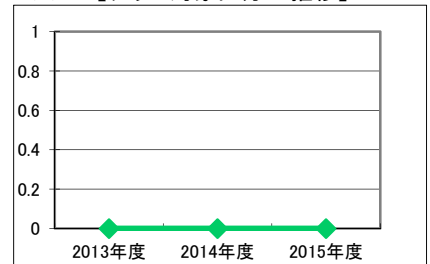
設置根拠	消防法、消防組織法		
------	-----------	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	0 %	法定建蔽率	0 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	4 棟	駐車台数	13 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	○	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	○	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域		
	通信設備	○		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	○		便所	×	地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	○		分煙対策	屋外喫煙	駐車場	○	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	開設年月日	1991/04/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	17	施設名	北消防署 御津出張所
------	----	-----	------------

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		2,082	2,533	3,293
内 需用費	消耗品費	13	2	57
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0
	電気	897	1,035	1,004
	光熱水費	474	602	541
	ガス	398	578	542
	水道	106	165	436
修繕費	106	165	436	
外	役員費	134	0	247
外	委託料	30	119	124
外	使用料及び賃借料	31	32	207
外	備品購入費	0	0	134
外	その他経費	0	0	-

●運営人員数(人)

常勤	9	9	10
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

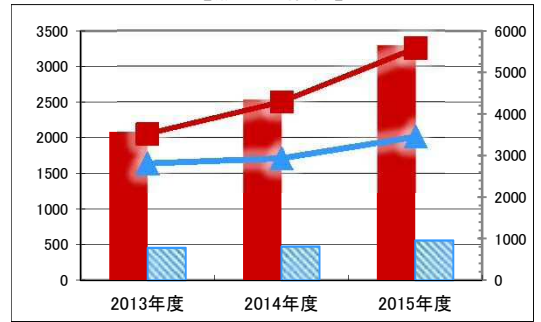
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		73	68	79
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	73	68	79
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	2,082 第11位	3,535	第18位
2014年度	2,533 第12位	4,301	第14位
2015年度	3,293 第7位	5,590	第11位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

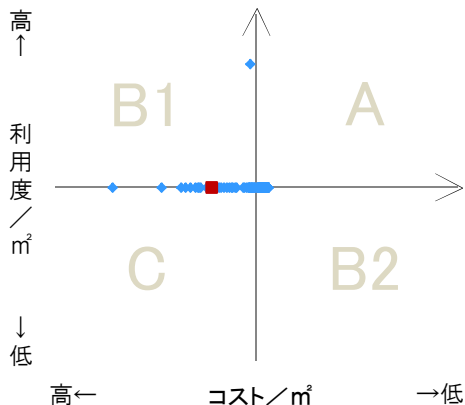
旧御津町が岡山市消防局へ消防事務委託時に建築。合併に伴い平成17年3月に岡山市が取得。ハザードマップ 地震 危険度 3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 19 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	北消防署 建部出張所			
所在地(住所)	北区建部町福渡839-2			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	建部	
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎	
中学校区	建部中学校	小学校区	福渡小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	624.23 m ²	
目的外使用	有	建築面積	294.57 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	1,143.79 m ²	

施設概要	消防出張所
------	-------

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

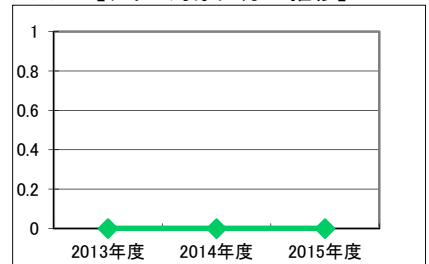
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	指定なし	法定容積率	212 %	法定建蔽率	26 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	4 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3～5%の地域		
	通信設備	○		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度5弱の地域		
	調理設備	○		便所	○	地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	○		分煙対策	屋外喫煙	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	開設年月日	2006/10/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 19 施設名 北消防署 建部出張所

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		2,015	1,876	2,402
内 需用費	消耗品費	14	0	57
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0
	電気	1,029	1,088	1,149
	光熱水費	268	292	259
	ガス	388	404	458
	水道	120	0	13
修繕費	120	0	13	
外	役員費	112	60	247
外	委託料	3	0	11
外	使用料及び賃借料	31	32	207
外	備品購入費	49	0	0
外	その他経費	0	0	-

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	10	10	10
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

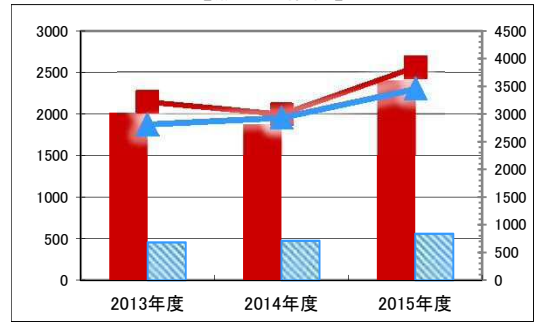
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		1	1	2
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	0	0	-
外	使用料及び手数料	1	1	2
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	2,015 第12位	3,228	第21位
2014年度	1,876 第17位	3,005	第20位
2015年度	2,402 第16位	3,848	第19位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

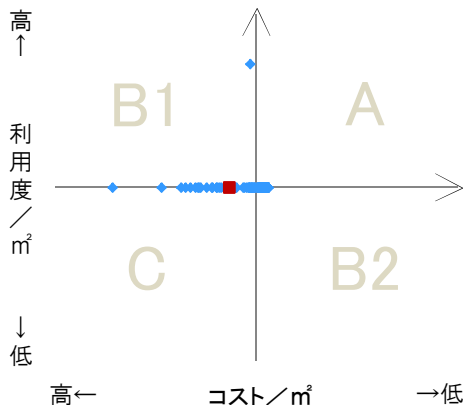
旧建部町が岡山市消防局へ消防事務委託時に旧地方振興局庁舎を消防出張所として改装。合併に伴い平成19年1月に岡山市が取得。

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 20 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	東消防署 上道出張所			
所在地(住所)	東区沼1313-1			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	上道	
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎	
中学校区	上道中学校	小学校区	浮田小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	569.30 m ²	
目的外使用	無	建築面積	421.83 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	1,003.00 m ²	

施設概要	消防出張所
------	-------

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

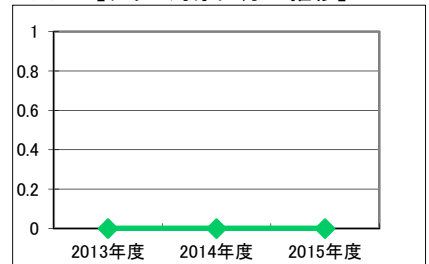
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	準工業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %				
用途地域以外の指定地域	防火地域	全棟数	3 棟	駐車台数	12 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	バリアフリー化	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし	
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×		津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3～5%の地域		
	通信設備	○		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	○		便所	×	地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	○		分煙対策	全面禁煙	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	開設年月日	2007/03/24	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 20 施設名 東消防署 上道出張所

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		2,166	2,299	2,913
内 需用費	消耗品費	14	93	58
	燃料費(ガソリン・重油)	84	43	22
	電気	1,230	1,266	1,274
	光熱水費	289	279	287
	水道	234	213	230
	修繕費	37	56	240
訳	役員費	111	60	245
	委託料	152	230	234
	使用料及び賃借料	14	15	189
	備品購入費	0	44	134
	その他経費	0	0	-

●運営人員数(人)

常勤	9	9	9
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

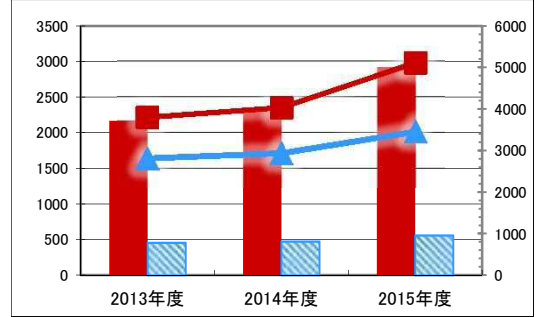
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	0

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	2,166 第10位	3,805	第17位
2014年度	2,299 第14位	4,039	第16位
2015年度	2,913 第10位	5,117	第13位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

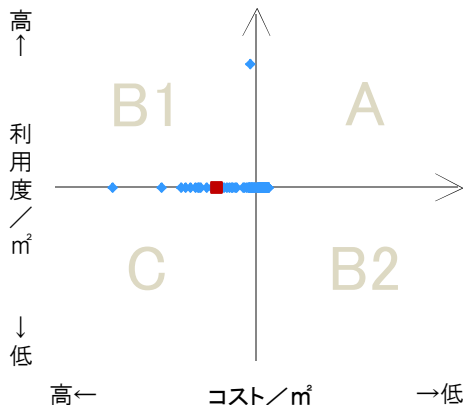
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 21 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	東消防署 瀬戸出張所		
所在地(住所)	東区瀬戸町万富215-1		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	瀬戸
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎
中学校区	瀬戸中学校	小学校区	千種小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	447.85 m ²
目的外使用	無	建築面積	333.05 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	1,583.00 m ²



施設概要	消防出張所
------	-------

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

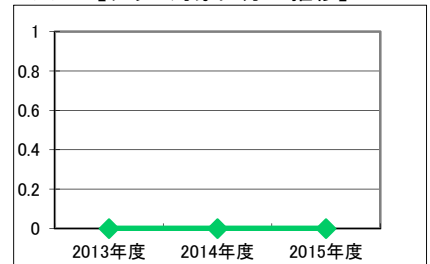
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	3 棟	駐車台数	14 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	バリアフリー化	出入口	×	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満	
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域	
	通信設備	○		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	
	調理設備	○		便所	×	地震・液状化危険度	低い	
	入浴設備	○		駐車場	○	土砂災害計画区域等	指定なし	
	代替電源設備	○		開設年月日	2007/04/01	供用廃止日	—	
				環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×		
					屋上緑化・壁面緑化	×		
					設備(電気)	×		
			設備(雨水・中水)	○				
			その他省エネ	×				
			分煙対策	全面禁煙				
			アスベストの使用	無				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 21 施設名 東消防署 瀬戸出張所

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		2,287	2,017	2,185
内 需用費	消耗品費	36	64	59
	燃料費(ガソリン・重油)	187	167	120
	電気	974	1,049	1,006
	光熱水費	37	34	28
	水道	217	217	227
	修繕費	391	78	38
外	役員費	167	60	245
外	委託料	200	252	256
外	使用料及び賃借料	31	32	207
外	備品購入費	0	64	0
外	その他経費	46	0	-

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	10	10	10
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

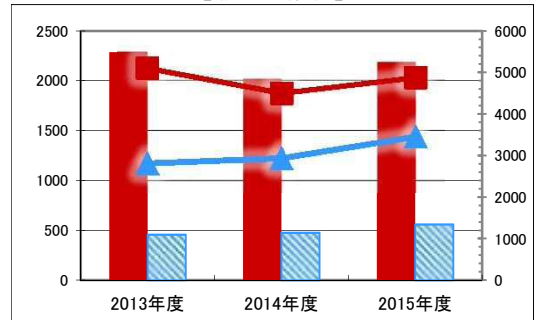
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外	使用料及び手数料	-	-	-
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

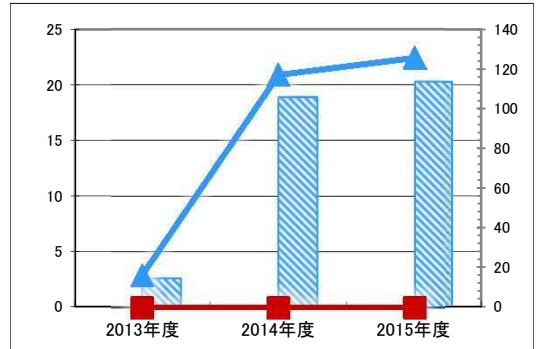
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	2,287 第8位	5,106	第11位
2014年度	2,017 第16位	4,505	第13位
2015年度	2,185 第20位	4,880	第15位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

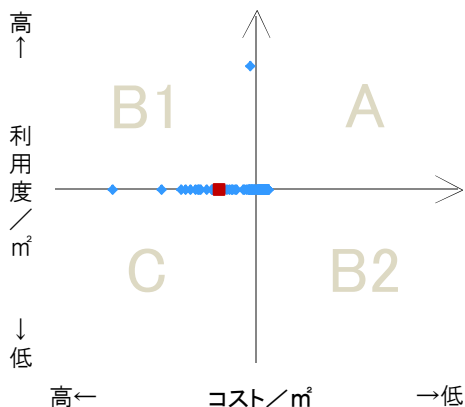
旧瀬戸町が赤磐消防組合消防本部で消防事務を実施時に庁舎建築。H19.1.22市町村合併に伴い岡山市へ引き渡し。ただし、旧赤磐郡熊山町に消防出張所がなかったことから、旧熊山町に庁舎建設する期間が必要だったことから、H19.3.31まで赤磐市消防本部へ旧瀬戸町の消防事務を事務委託。岡山市消防局として瀬戸出張所運用開始はH19.4.1。

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 7238 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	北消防署 今出張所			
所在地(住所)	北区下中野1223-6			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	北区本庁管轄区域	
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎	
中学校区	御南中学校	小学校区	西小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	750.94 m ²	
目的外使用	無	建築面積	607.19 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	1,575.96 m ²	

施設概要	消防出張所
------	-------

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

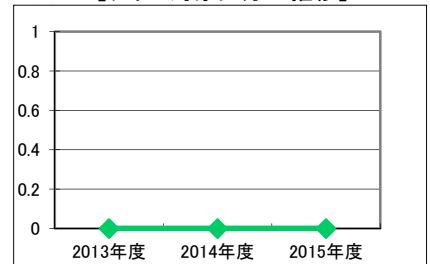
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	第二種中高層住居専用地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	17 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満	
	災害用備蓄の有無	○		屋上緑化・壁面緑化	×	津波時の浸水深	0.01~0.3m未満	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	冷暖房設備	○		設備(電気)	○	階段	×	地震・揺れやすさ	震度4以下の地域
	通信設備	○		設備(雨水・中水)	×	昇降機	—	地震・液状化危険度	きわめて高い
	調理設備	○		その他省エネ	×	便所	○	土砂災害計画区域等	指定なし
	入浴設備	○		分煙対策	屋外喫煙	駐車場	×	開設年月日	2012/04/01
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	供用廃止日	—		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①~⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 7238 施設名 北消防署 今出張所

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		1,560	1,575	2,371
内 需用費	消耗品費	10	0	123
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0
	電気	845	922	935
	光熱水費	233	239	195
	水道	291	280	248
	修繕費	0	0	232
外	役員費	139	0	326
外	委託料	30	119	124
外	使用料及び賃借料	14	15	189
外	備品購入費	0	0	0
外	その他経費	0	0	-

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	6	6	6
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		113	82	70
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	113	82	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	70

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

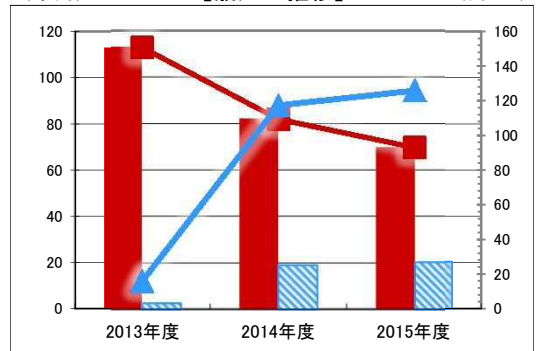
施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	1,560 第18位	2,078	第31位
2014年度	1,575 第20位	2,098	第26位
2015年度	2,371 第17位	3,158	第23位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

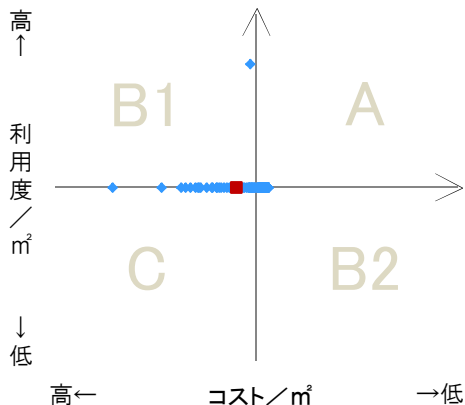
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 16 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	南消防署 灘崎出張所			 
所在地(住所)	岡山市南区宗津10-1			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)	
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎	
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	529.58 m ²	
目的外使用	無	建築面積	414.74 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	1,511.00 m ²	

施設概要	消防出張所
------	-------

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

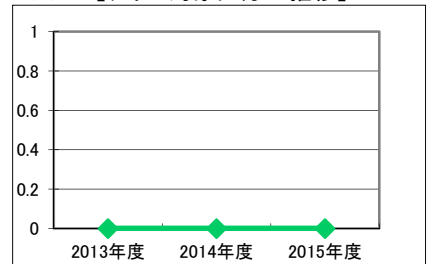
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	2 棟	駐車台数	14 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満	
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	○	津波時の浸水深	1.0~2.0m未満	未済	
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域		
	通信設備	○		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	○		便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	○		分煙対策	屋外喫煙	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	開設年月日	2005/03/22	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①~⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 16 施設名 南消防署 瀬崎出張所

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		3,368	2,848	2,331	
内 需用費	消耗品費	24	30	55	
	燃料費(ガソリン・重油)	140	94	111	
	電気	光熱水費	1,259	1,133	1,044
		ガス	86	96	80
	水道	498	506	478	
	修繕費	238	99	44	
外	役員費	253	0	205	
外	委託料	45	119	124	
外	使用料及び賃借料	14	15	189	
外	備品購入費	594	756	0	
外	その他経費	217	0	-	

●運営人員数(人)

常勤	9	9	9
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

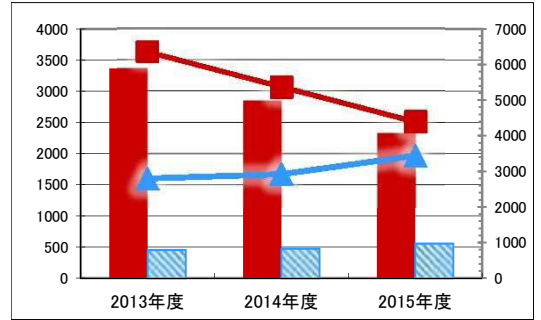
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	0	0	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195	
区 分	総額(千円)	円/㎡		
2013年度	3,368	第5位	6,360	第5位
2014年度	2,848	第8位	5,377	第8位
2015年度	2,331	第18位	4,401	第17位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

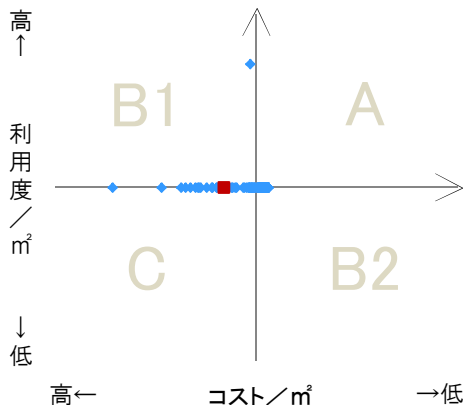
瀬崎町が玉野市消防本部へ消防事務委託時に建築。合併に伴い平成17年3月に岡山市へ引き渡し。

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

